

道徳教育の 新たな充実をめざして

令和6年度 第61回道徳教育研究会 福井市会場

子供たちが人間性豊かに学び、実生活で生き生きと未来に希望をもって成長していくには、教師の人間性や教育力が大切です。

教師も悩みや弱さのある一人の人間。担任時代、校長時代の出会い、苦い体験から学んだ「もちこたえ」「つながり」「創る」私の道徳的实践事例をお伝えします。

福井県
嶺北校区用
申込書

参加費
無料

日時 令和6年

8月1日 木

13:30～16:30

定員 150名

7月12日締切り、または定員になり次第
締切りとさせていただきます

会場 福井県生活学習館 ユー・アイふくい

〒918-8135 福井県福井市下六条町 14-1

スケジュール

- 13:00 受付
- 13:30 開会式
- 13:45 「やさしさのある学校をつくる
～子供も教師も心のバリアフリー～」 1
- 14:35 ■ 質疑応答・休憩
- 15:05 「やさしさのある学校をつくる
～子供も教師も心のバリアフリー～」 2
- 15:55 ■ 質疑応答・アンケート記入
- 16:20 閉会式



講師 廣瀬 由美子

公益財団法人 モラロジー道徳教育財団
学校教育アドバイザー
〈元公立小学校校長(東京都)〉

申し込み

お申し込みはこちらのフォームに必須
事項をご記入の上、送信してください。

道徳教育研究会福井市会場 申し込みフォーム

※ご記入いただいた個人情報は適切に管理し、当事務局からの
連絡、関係資料等の送付に利用します



研究会
URL

道徳教育研究会
福井市会場サイト



廣瀬 由美子 (ひろせ ゆみこ)

〈経歴〉

- ・東京学芸大学教育学部卒業。
- ・昭和46年4月、東京都公立小学校教員となる。
- ・平成15年4月、町田市立山崎小学校校長となり、8年間勤務後、同校で退職。
- ・平成23年4月～平成26年3月 町田市教育委員会 教育相談センター特別相談員(保護者対象)。
- ・平成24年4月～(現在) 横浜保護観察所相模原南保護区 保護司。
- ・同年4月～(現在) 公益財団法人モラロジー道德教育財団 学校教育アドバイザー。
- ・平成25年4月～平成30年3月、明星大学教育学部教職担当講師。

〈校長時代の主な実践活動〉

- 平成15・16年度 特別支援教育特に発達障害児童の理解と対応に取り組む(校内研究)。
- 平成17・18年度 町田市研究推進校指定 言語活動(伝え合う力の育成)研究発表。
- 平成19年度 町田市規範教育推進モデル校指定 いじめ予防授業等公開。
- 毎月学校公開日を設定。毎年道德授業公開講座日を設定(国旗掲揚)。全学級地域に公開。
- 桜美林大学、国士舘大学、青少年健全育成委員会、企業との協力・連携事業にて、学生、児童、教職員、保護者、地域協力者の心のバリアフリーを推進。

〈その他〉

- 平成18年度都公立小学校校長会研究発表会にて困難校改善の実践発表。日本教育新聞社に記事掲載。筑波の国立教育センターにて「通常級で取り組む特別支援教育体制」について2年間全国の事務職員対象研修に出講
- 教育開発研究所の依頼を受け、雑誌「教職研修」平成18年10月号に特別支援教育、平成19年6月号に、「荒れた学校」の立て直しについて原稿を執筆。同8月文部科学省初等中等教育特別支援教育課編集「特別支援教育」に「学校全体での取り組み」を執筆。同年5月発行「いじめ・暴力を乗り越える」(北村文夫氏編集)内に執筆。同年8月三重県教育委員会要請により校内での取り組みを講演。
- 平成22年、日本学校メンタルヘルス学会誌依頼により「ありがとうの実践」執筆。

〈成果〉・道德的实践及び問題発生後の協力的解決で継続的不登校ゼロを達成(～2011)

- ・初任教諭全員成長(休・退職ゼロ)

道德教育研究会趣旨

道德教育研究会は、モラロジーを基礎とした知徳一体の教育理念に基づき道德教育の充実と教師の資質の向上に資することを目的として、昭和38年に開始しました。その趣旨は今も変わらず受け継がれています。教師一人ひとりが確かな教育力を身につけることを通して、「生きる力」を育む学校づくり、支え合い安心して暮らせる社会づくり、世界に貢献する力をもった品格ある国づくりに貢献することをめざしています。

公益財団法人モラロジー道德教育財団とは…

モラロジー道德教育財団は、道德教育を推進する内閣府認定の公益財団法人です。大正15(1926)年、創立、道德科学(学術名:モラロジー)の研究および倫理道德の研究、道德に基づく社会教育、学校教育、生涯教育を推進する教育団体です。法学博士・廣池千九郎によって創立、研究・教育・出版事業等を展開、また全国500を超えるモラロジー事務所と共に、各地の教育委員会等の後援のもと、セミナーなどを開催し、生涯を通じて学びを深める「生涯教育」とともに、親から子へ、子から孫へと世代を重ねて道德性を育む「累代教育」を提唱しています。